

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2024年 2月 15日

事業所名 こどもサポート教室「きりり」豊田校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	8	0		室内のドアのカギ簡単のため、子どもが開けてしまうため、補助のカギをつけるなど検討しています
	②	職員の配置数は適切である	8	0	療育室に番号や動物の絵を表示。また、壁にイラストでどのようなことをするのか表示しています。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	6	2	ベビーサークルを設置しています。	建物の構造上のこともあります。階段などの段差は比較的小さいため、児童と手をつなぐなどの安全配慮を行っております。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	6	2		職員全員で整理整頓を心掛けています。今後も子供たちの活動に合わせた空間になるように改善してまいります。
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	4	4		コミュニケーションなどにより、情報等共有しています。PDCA サイクルを意識して、日々の活動での目標設定、振り返りを明確にしております。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7	1		毎年、事業所評価を実施し公表しております。
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6	2		毎年、事業所評価を公開しています。今後も質の向上に努めてまいります。
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	8	0		豊田校来校された方(上長を含みます。)の助言を業務改善に繋げおります。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6	2	子どもたちとの活動と重なることがあるため職員間で調整しています。	
適切な支援	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	8	0		
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	3	5		アセスメントシートを使用し、日々の活動に活かしております。

の提供	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	6	2		それぞれを踏まえてご家庭のご要望に沿って支援内容を設定しております。
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	8	0		
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	5	3		個別支援は担当支援員が、集団活動はチームで取り組んでおります。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	8	0	児童に合わせたオリジナルなプログラムで行っています。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	7	1		保護者の方のご要望により判断、相談させていただいております。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	8	0		
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7	1	職員同士のコミュニケーションで話し合うようにしています。	担当の指導員を中心に、職員間で支援内容などの情報を共有しております。
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	8	0		
関係機関や保護者との連携	⑳	定期的にもモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	7	1		個別支援計画作成にあたり、定期的にもモニタリングを行っております。
	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6	2		お子様の状況を把握している職員がサービス担当者会議に参加しております。個別支援計画にズレが出ていないかの確認にもなりますので、今後も参加してまいります。
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	5	3		相談支援相談所との連携を行っています。機会を逃さず、関係機関との連携を取ってまいります。
	㉓	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	3	3		該当の児童の利用はありません。
	㉔	（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合）子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	3	3		該当の児童の利用はありません。
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5	3		必要に応じて、情報共有と相互理解を図ってまいります。

	②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	3	5		必要に応じて、情報共有と相互理解を図ってまいります。
	②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	5		今後専門機関との連携を深めていく方向で進めてまいります。
	②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	2	6		現在そのような交流の場は作っていませんが、今後、検討してまいります。
	②⑨	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	2	6		現在、参加する機会がありません。機会がありましたら積極的に参加していきます。
	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	8	0		
	③⑪	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っている	2	6		面談や個別支援後に行わせていただいています。継続して支援を行ってまいります。
保護者への説明責任等	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6	2		契約時、ご説明をさせていただいております。
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	8	0		
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6	2		個別支援後を中心に、コミュニケーションを取っております。保護者の方の気持ちを大切にお話を伺っております。
	③⑮	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	2	6		イベント時など、保護者の方同士がコミュニケーションが取れるように意識しております。必要に応じて会の開催など行ってまいります。
	③⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	8	0		
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6	2		ホームページやLINEを利用し情報を発信しております。今年から「きらり」豊田校新聞をスタートさせました。
	③⑱	個人情報の取扱いに十分注意している	8	0		
	③⑲	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	8	0		

	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わられた事業運営を図っている	3	5		地域住民の招待などは行っていませんが、同じ建物内では良い関係が継続していくように意識しております。
非常時等の対応	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	5	3		日々のミーティングなどで、意識の共有をしております。今後更に徹底してまいります。
	④⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5	3	療育活動の中で紙芝居などを利用して災害時のことについて伝えています。	契約時、避難先などお話をさせていただいています。また、活動の中で非常災害時の対応を取り入れています。
	④⑬	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	7	1		契約時、薬の服用などについて確認させていただいております。
	④⑭	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5	3		保護者の方にご相談させていただいております。
	④⑮	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6	2		口頭で共有して記録に残しております。
	④⑯	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6	2		日々のミーティングで意見交換を行い共有しております。
	④⑰	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	5	3		契約時、保護者の方に説明して、理解をしていただき、日々のミーティングで意見交換を行い共有しております。

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2024年 2月 15日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」豊田校 保護者等数（児童数）：18名 回収数：17人 割合：94%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	11	5	0	1	1対1の個別支援なので十分だと思います	今後も過ごしやすい環境作りに取り組んでまいります。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	10	6	0	1		
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	12	1	4	0		建物の構造上のこともありますが、階段などの段差は比較的小さいため、児童と手をつないで安全配慮を行っています
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	14	3	0	0	建物は古いが掃除は行き届いているように感じる	お子様の活動に合わせた空間を提供できるように努めてまいります。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	17	0	0	0	成長に合わせて見直しをしてもらっています。	今後も続けてまいります。
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	16	1	0	0		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	17	0	0	1		
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	13	3	0	1	成長に合わせて行ってもらっています。	まず、「楽しく」を踏まえ、指導員が工夫を凝らしオリジナルを提供させていただいております。
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	1	8	4		現在、交流の場は作っておりません。今後の検討とさせていただきます。
保護者への説明	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	17	0	0	0		
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	16	1	0	0		

明 等	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	3	4	5	5		申し訳ありません。今後、検討してまいります。
非 常 時 等 の 対 応	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	13	0	4	0	・取組後にその月の状況や方向性について話してもらっている。 ・毎回教えてもらっているわけではない	支援終了後、お子様の状況や課題についてコミュニケーションを取らせていただいています。今後も共有理解にズレが出ないように努めてまいります。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	7	3	6	1	希望により面談、支援があります。	支援終了後を中心にお伺いさせていただいております。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	2	11	2	個別支援のためだと思います。	イベント時など、保護者の方が同士がコミュニケーションが取れるように意識しております。必要に応じて、会の開催など行ってまいります。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	7	3	4	3		
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	13	0	0	1		
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	4	9	3	1	個別支援についての発信がありません。	現在、ホームページやLINEなどで活動の内容などを発信しています。今年から「きらり豊田校新聞」を出すことになりました。今後も様々な方法で発信をしてまいります。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	12	1	0	4		
	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	6	7	3	1	1か月に1度は避難訓練を行った方が良いと思います。	ご契約時、避難先などお伝えさせていただいています。今後、更に具体的に取り組んでまいります。
㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	2	9	1	5		日々の職員ミーティングなどで共有するようにしております。今後、更に徹底してまいります。	
満 足 度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	16	1	0	0	毎週、行くのを楽しみにしています。	楽しく、寄り添いながら療育に取り組んでまいります。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	15	2	0	0		

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。